

(別紙2)

2. 目標達成計画

事業所名 グループホーム春日苑田尻

作成日 令和 4年 4月 18日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	No. 1	職員全体での事業所の理念の周知、実践が不十分である。	職員全員が理念を共有し、事業所全体で実践につなげていく。	現状はいつでも理念の確認ができるように事務所、各ユニットのキッチン内に掲示しているが、それに加え会議等を通じて定期的に理念を再確認する機会を設け事業所全体で共有、実践していく。	12ヶ月
2	No. 36	プライバシーや人格の尊重については事業所の理念として掲げているがNo. 1と同様に職員全体での意識が不十分である。	職員全員で入居者様のプライバシーを確保し、一人ひとりを尊重しながら支援を行う。	理念と同様に会議等を通じて再確認する機会を設けるとともに職員間で意識しあえる環境づくりを行っていく。	12ヶ月
3	No. 6	身体拘束について、日々の支援の何気ない言葉かけや行動により起こりえることであるため、より理解を深めていく必要がある。	全ての職員が身体拘束をしないケアを実践する。	定期的に虐待・身体拘束についての勉強会を行い、日々の支援の中でも職員同士が意識しあえる環境づくりを行っていく。	12ヶ月
4	No. 19	日常的な外出支援について、コロナの影響もあり実践が困難であった。	家族様等と協力しながら入居者様の希望にそって外出支援を行う。	近隣への散歩やドライブは少しずつ行っている。状況をみながらになるが徐々に外出の範囲を広げていく。	12ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。